座談會・第廿回驛傳

專修大學が優勝するまで

出席者

左より

山内喬木氏
山下勝氏
伊藤貫三氏
金三植氏
川崎秀二
若松富士彦
小川完一

川崎　今晩は御多忙の處出席下さいまして有難とう御座います。本日は初めて優勝しました專修大學を初め第二位の日大の選手の方も出席される事に成つて居りますが、遅くならぬ中に初めませう。アウトシーズンで各地に驛傳競走が行はれると思ひますが、いさゝか參考に成れば良いと思ひますので、忌憚なくお話下さい。伊藤さん、到底敵はないと思つた日大の堅陣を陥いれたわけですが、勝算はあつたのですか？

ひよつとしたら日大に……

伊藤　いやいやとても思つてゐました。併し私の方は本當に日大を目標にして練習して來たので、他校は問題にしてゐませんでした。只管日大の五連覇を破る決心で來たのです、まあ私の方が勝つとしたら三分位の差で日大が順風滿帆で行けば十分以上は開けられると思つてゐましたよ。往路で十三分も離した時は、これならば巧く行くぞ、と北叟笑んだわけです。

川崎　無理をしないでメンバーが編成出來たのですか。

金　昨年の森大學チームが編成された頃は、今年こそと思つてゐました。處がマネージャーで古强者の久保田君が十二日に入營したのでどうしても新人を使はねばならない事に成りチャンスを逃がした氣持でゐたのです。久保田君は去年は二區を走り第二位の好成績で非常に氣を良くして居り、今年は是非頑張らうとハリキツて居りました。それでメンバーに無理が出來たのです。

胸がスーツとした高瀬の奮闘振り

伊藤　コーチとしては往路に於て日大を五分以上離して明日への負擔を輕くする心算で居り、第一區を三、四同走つた大屋を脚氣なのを無理して使つた處第六位で鶴見へ來た。そこで第二區を走るには一寸勿體ないと思つたがこゝで一番思ひ切つて高瀬を使ひ形勢を有利にしようと思ひ高瀬を用ひたのです。此れが大當りに當り五人抜いて一擧に第一位に成り山下に受け繼いだので山下は氣樂にグン〳〵走れたのです。これが第三區で不滅の記錄と迄云はれた相馬君の記錄を二分餘り破つた。

若松　あれは素晴しい全く牛蒡抜きだつた。一人抜くと、又前が見える。それが高瀬君の闘志を驅り立て、又一人抜く、と以つた具合で、横濱の市中で三人、程ヶ谷の坂で文理大、戸塚で中大を抜いてトップに立つた。見て居て胸がすーつとした。

山下　え、初めの作戰は僕の時までには三位で來る豫算だつたんです。ところが、第一位で來たので抜く人が居ないので張合はなかつた。併し伊藤さんが云はれた樣に氣分よく走つた爲新記錄が出たと思ひます、一時十分四四秒でしたね。

川崎　山下君は練習中には村社君の記錄を破つたかね。

山下　練習中に一分を破つた事がありましたが、二分以上は破らなかつたです、試合時がベストでした。

金　そうですね。山下君の處で優勝の鍵を握つた譯です。山下君の所でトツプに立つてどの位離して來るかが問題であつたが、高瀬君の時既に一位に成つて居つたので增々好調な譯でした。第五區迄に日大を四分離して來れば勝つ自信は充分あつたです。

試合前の練習は

川崎　專修は試合の前の練習は輕くやつたのですか、それとも、普通今迄通り猛練習で臨んだのですか。

伊藤　今迄は試合の前の一週は休んだり輕い練習で備へたのですがどうも思はしくないので今は試合の前日まで普通の練習でそれ以前は猛練習をしました。試合の時は普通練習の中間と思はして神經質に成らぬ樣留意して臨んだのです。

金　私の方の選手は他の校の選手が何の區を走るとか、俺の區を何校の誰と走るとか、細かい事まで氣にしないで、全然そんな事は度外視して專心猛練習に打ち込んだ。勝負は猛練習一つできまると思つて居り、先輩諸氏も餘り口を入れずに居りました。

伊藤　皆當日はどんな氣持で走つたね。

金　自分は練習の心算でやりました。ただマークと云へば自己の最高記錄を樹立する事のみでした。

山下　練習中は十哩位走るだけでもへバツた人が僕等が引いて走つたです。

伊藤　それですから十人の選手を何處の區を走つても充分に完走出來るだけの實力を滿養するに努めた。

川崎　選手の合宿中の氣分は團滿に統制出來たのでせうね。

金　選手は合宿中は全部が一致團結し勿論補缺と成つた人も出場者と同心で練習に脚みました。合宿中は朝は六時に起きると全員揃つて近くの八幡前に參拜し精神の統一に努め、試合の日も一區の大屋君を除いて拜した。

伊藤　合宿の團滿は我が校の誇と思つて居ります。優勝は全く總親和總努力の結果と選手一同と感謝して居ります。それに先輩の相馬氏（競技部長）の精神的な援助に非常に感謝して居ります。

金　合宿は子供の氣分で和氣に滿ちて居つたのが良かつたと思ふ。

流込戰法が勝つ

川崎　應援團は今年は澤山居ましたか。

若松　昨年一昨年よりズツト減つて居ます。事變の關係で餘り自動車も出せなかつたからでせう。二三年前なんか一校で四十臺も應援團を出した所があるからな。實に今年は應援團が少くて淋しいやうであつたがどうです、あの方が走り良いでせう。

伊藤　四十臺もの應援自動車には一寸困るが餘りに少いのも物淋しいものですから、まあ今年位がいいんぢやないですか、試合を進めるのに好都合ですよ。

川崎　專修の優勝は驛傳の歴史に新しい一頁を加へたし、他校にとり刺戟に成るでせう。次に選手の使ひ方ですが、全般的に一區一區確實に配置するか、それとも出來るだけ前半に離

第四區專大の大森君國府津附近を通過